

2026 年度日本建築学会北陸支部奨励研究候補の募集について

支部における研究活動をより一層活発にすると同時に、常時は研究業務をしていない一般会員の草の根的な研究が活発におこなわれることも目的として、研究助成を実施しております。なお、下記の規程により奨励研究候補を募集しますので、ふるってご応募ください。

目 的 建築に関する学術・技術・芸術の研究に対して助成することにより、今後の発展を期待できる研究者・技術者を育成する。

金 額 適当と認めた研究 3 件程度を選び、総額 30 万円以内を助成する。

応募資格 個人の場合は本会支部会員に限る。また、共同の場合には、その代表者が本会支部会員であること。対象者は大学・民間企業等の研究機関の研究者に限らず、研究や技術開発等を行う個人やグループを含める。ただし、大学・短期大学・高等専門学校における教授・准教授・講師はこの資格に該当しないものとする。また、同一課題で他から補助を受けている者は、本応募の研究内容との相違点および他の研究費に加えて本研究課題に応募する理由を明記すること。
審査にあたっては当研究費の採択履歴も考慮させていただきます。

応募方法 ・下記アドレスへメールで応募ください。郵送・持参は受け付けません。
・応募書類は、所定の応募書式（3 頁）に必要な事項が収まるように記入すること。（※別紙による追加記入は認めていません）ファイル形式は PDF とする。応募書式（Word ファイル）は北陸支部のホームページ[奨励研究] からダウンロードしたものを使用してください。

（一社）日本建築学会北陸支部 研究委員会 宛

MAIL : aij-h@p2222.nsk.ne.jp

件名は「2026 年度奨励研究の応募」としてください。

応募期間 2026 年 7 月 30 日（木）正午まで

【審査結果の通知について】

支部研究委員会において審査・決定し本人に通知の上、助成金（※）を交付します。

（※）申請者（個人）の銀行口座に振り込む助成金とは「概算払い」であり、個人に対する助成金に該当するものではありません。

採否の結果は 2026 年 9 月末までに応募者に通知します。

【研究成果報告（発表）について】

助成を受けた年度の翌年度あるいは翌々年度中に、研究の成果を北陸支部研究報告集の論文または報告（8 頁以内）へ投稿しなければなりません。加えて、その他の論文誌等で研究成果を発表する場合には、本助成を受けたことを謝辞等で必ず表示してください。

【助成金の使用報告について】

助成金の使途について決算報告が必要です。助成を受けた年度の末（2027 年 3 月 10 日締切）までに決算報告を北陸支部宛にご提出下さい。

- ・申請者（個人）の銀行口座に振り込みとする。
- ・領収書の宛名は「日本建築学会北陸支部」とする。
- ・領収書はメール添付提出または原本を支部に提出する。
- ・助成金から人件費・謝金を支払うことは認められない。
- ・助成金＝概算払い費用は、年度内に精算を完了する。

申請者の所属機関によっては、「概算払い」費用を申請者（個人）ではなく、所属機関で預かって管理することを求めるケースがありますが、その場合も上記の要件を満たすことが条件となります。

尚、ご不明な点は北陸支部までお問い合わせ下さい。

（問合せ先）

一社）日本建築学会北陸支部
〒920-0863 金沢市玉川町 15-1
パークサイドビル 3F
TEL：076-220-5566
MAIL：aij-h@p2222.nsk.ne.jp
担当：石井

以上